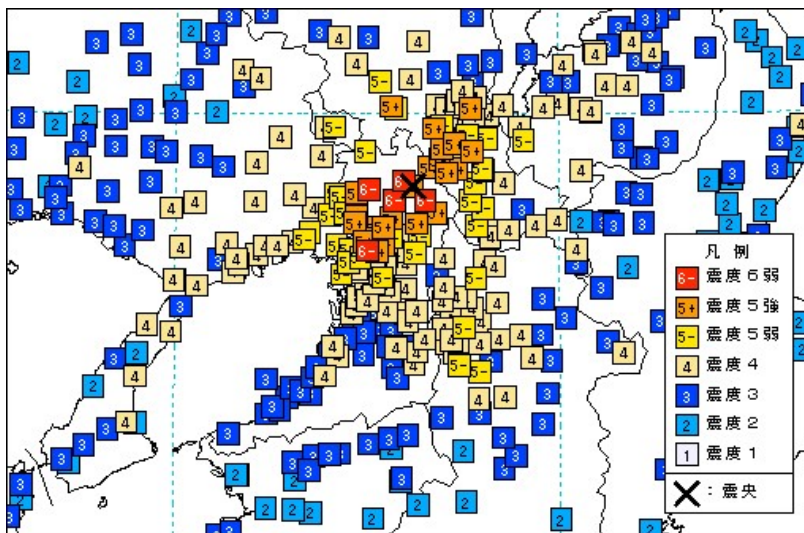


# 2018年6月18日大阪府北部の地震から8年 -突然の強い揺れへの備え-

2018年6月18日の大阪府北部の地震（深さ13km、M6.1）から、2026年6月18日で8年となります。この地震により、大阪府内では初めて震度6弱を観測し、死者6人、住家全壊20棟などの被害が生じました（大阪府内の被害、総務省消防庁による）。

この地震のように陸域の浅いところで規模の大きい地震が発生すると、震源付近の屋外ではブロック塀や自動販売機など、屋内では大きな家具などが転倒し、それらの下敷きとなるおそれがあります。

こうした被害を減らすために、突然強い揺れに襲われたときは、ただちに危険な場所から離れ、安全な場所で身を守ることが重要です。大阪府北部の地震から8年となるこの機会に、改めて通学・通勤経路に地震時に倒れそうなものがないか、寝ている間に倒れたり落ちてきたりしそうなものがないかの確認や、家具の固定状況の点検をお願いします。



震度6弱は、立っていることが困難になるほどの揺れです。



2018年6月18日 大阪府北部の地震の震度分布図  
(大阪府周辺を拡大)

## 地震

地震がおきたら

地震

緊急地震速報

地震

家中

びっくりしないでください、気をつけてください

外では

電車・バスでは

気象庁リーフレット「地震・津波 安全のしおり」より